

運営費交付金債務及び当期振替額の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金収益	流動資産見返運営費交付金	固定資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	小計	
平成23年度	105,077,447	—	—	—	—	—	0	105,077,447
平成25年度	—	1,985,009,000	1,889,949,553	—	55,472,038	3,675,000	1,949,096,591	35,912,409
合計	105,077,447	1,985,009,000	1,889,949,553	—	55,472,038	3,675,000	1,949,096,591	140,989,856

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成25年度交付分

(単位：円)

区分	金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,889,949,553
	流動資産見返運営費交付金	—
	固定資産見返運営費交付金	55,472,038
	建設仮勘定見返運営費交付金	3,675,000
	計	1,949,096,591
会計基準第81第3項に基づく運営費交付金収益への振替額	—	
合計	1,949,096,591	

下記損益等に対し運営費交付金債務を振替。
 ①損益計算書に計上した額
 2,641,368,853 (業務経費：2,040,927,422、一般管理費：518,553,665、財務費用：81,887,766)
 ②リース債務返済 99,751,095
 ③自己収入等計上額 △851,170,395
 ④固定資産取得額 55,472,038
 (建物：771,647、航空機部品：46,288,817、車両運搬具：1,061,574、工具器具備品：7,350,000)
 ⑤建設仮勘定計上 3,675,000 (たな卸資産)
 ※予算上の業務収入(損益取引額)に継いで充てている。

(3) 運営費交付金債務残高の明細

交付年度	運営費交付金債務残高	残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	105,077,447
	計	105,077,447
平成25年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	35,912,409
	計	35,912,409

運営費交付金債務残高の発生理由は、運航経費増加等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を上回り、23年度の運営費交付金債務残高を一部収益化した。その残を翌事業年度に繰り越した。(運営費交付金の収益化については、自己収入を優先的に充てることとしている。)

なお、本事業年度に実施すべき業務の未達成による運営費交付金債務の翌事業年度への繰越額はない。